

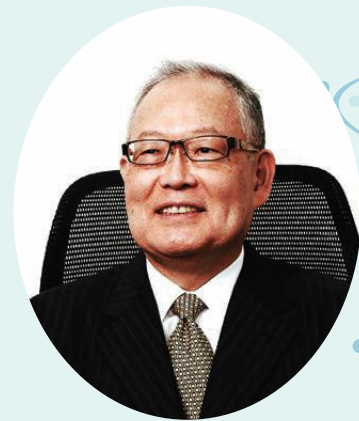
Topics トピックス

平成30年

第1回 9/7(金) 15:00～16:30

後半 AI、IoT、ビッグデータの先にある世界

AI、IoT、ビッグデータ、ロボット…、これまで実現不可能と思われていた社会の実現が可能となり、産業構造や就業構造が大きく変わる可能性がある。未来が大きく変革する中、自分に何が必要か、何を学ばなければいけないかを考える。



▶ 株式会社村上憲郎事務所(元グーグル米国本社副社長)
代表取締役 **村上 憲郎氏**

平成31年

第6回 2/1(金) 13:30～15:00

前半 ANAにおける女性活躍推進について

企業価値創造の源泉としての女性の可能性について、基本的な考え方、人の可能性を最大限引き出すためのマネジメント方針、成果と問題点が何か、全社視点でどう捉えるべきなのか。ANAの事例を基本にグローバル企業との競争が前提となっている現在の日本企業全体について、持つべき理想を共に考える。



▶ 全日本空輸株式会社
取締役執行役員 **山本 ひとみ氏**

お申込み・お問合せ／京都商工会議所 会員部 人材開発センター (〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル)

FAXまたはwebサイトからお申込み下さい。
▶ FAX:075-222-2612 TEL:075-212-6446
e-mail:jinzai@kyo.or.jp

次世代女性リーダー育成研修

http://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_110102.html



2 京都府から発行する納入通知書(9月発行予定)により受講料を納付してください。

【H30年9月7日～H31年2月22日】『《実践》次世代女性リーダー育成研修』 申込書					
会社名	事業内容			TEL	
所在地	〒			FAX	
受講料	25,000円(京都府へ納付)	受講料納付者(○印)	会社・受講者	従業員数	
申込責任者	所属(役職)名		e-mail		
受講者氏名(フリガナ)		所属部署名(役職名)		e-mail	年齢
		住所★		TEL★	
		〒			

★受講者の住所とTELは、受講料を受講者が納付する場合に記入してください。

※ご記入頂きました個人情報は、本事業の管理・運営のため、主催者及び事務局の各種連絡・情報提供に利用させて頂くほか、講師及び受講者に参加者名簿(会社・団体名、部署及び役職・氏名)として提供する場合がございます。

※主催者・事務局・報道機関等によって撮影された写真が、主催者等の広報物や新聞・テレビ等の媒体及び関連ホームページ等で公開されることがあります。不都合のある場合は京都商工会議所までお知らせください。

KWB 女性活躍支援拠点
京都ウィメンズベース

主催：輝く女性応援京都会議 事務局：京都府・京都市・京都労働局・京都商工会議所

《実践》 女性リーダー、管理職、幹部等対象

次世代女性リーダー育成研修

全6回
9月7日
より開講!

～京都府女性中核人材育成研修～



同志社大学大学院の教員と第一線の実務者による実践型プログラムを通じて企業・事業経営に必要な「基礎知識」と「活用能力」を身につけていただきます

- 特長**
- ▶ 同志社ビジネススクールとの連携による「実践MBA型プログラム」です
 - ▶ 様々な業界の第一線で活躍する実務者による講義を多数提供します
 - ▶ 他企業の受講者との交流が図れます

第1回 9/7(金)

企業におけるマネジメントとは～時代が求める女性の力～
▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
教授 **藤原 浩一氏**

AI、IoT、ビッグデータの先にある世界

▶ 株式会社村上憲郎事務所(元グーグル米国本社副社長)
代表取締役 **村上 憲郎氏**

第2回 10/5(金)

キャリアビジョンとマネジメント
▶ ウィズ・グロー
代表 **山中 智香氏**

第3回 10/26(金)

実践“マーケティングとイノベーション”
▶ 株式会社ハウスオブローゼ 教育アドバイザーフェロー
生越 多恵子氏

〈事業創造〉
イノベーションと戦略的製品開発
▶ 月桂冠株式会社 総合研究所 主任研究員
松村 憲吾氏

第4回 11/9(金)

チェンジマネジメントのためのリーダーシップ
～経営組織と人的資源管理～
▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
教授 **井上 福子氏**

第5回 11/30(金)

コーポレートガバナンスと財務
▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
教授 **藤原 浩一氏**

コンプライアンス、リスクマネジメントからの企業価値創造
▶ 元ハイアットリージェンシー京都 総支配人
横山 健一郎氏

第6回 2/1(金)

ANAにおける女性活躍推進について
▶ 全日本空輸株式会社 取締役執行役員
山本 ひとみ氏

マクドナルドのインナー・アウターコミュニケーションの取り組み

▶ 日本マクドナルド株式会社 コミュニケーション本部
エグゼクティブコミュニケーション部長
河南 順一氏

〈フリーディスカッション〉
中核人材になるために必要なことを考える
▶ 司会 **藤原 浩一氏**

成果報告会 2/22(金)

※講師及びプログラム内容は変更になる場合があります。

実施・運営：京都商工会議所
協 力：同志社大学大学院ビジネス研究科

日時 平成30年 9/7(金)・10/5(金)・10/26(金)・11/9(金)・11/30(金)

平成31年

2/1(金)・2/22(金) ※時間はいずれも13:30～17:00。講座終了後に毎回交流会(任意参加)があります

会場 同志社大学大学院〈同志社大学 寒梅館〉

(京都市上京区今出川通烏丸東入) ※京都市営地下鉄烏丸線「今出川」駅下車徒歩2分
会場へお越しの際は地下鉄など公共交通機関をご利用ください

受講料 25,000円(京都府へ納付)

定員 40名程度(先着順)

《実践》 次世代女性リーダー育成研修 プログラム *Program* ～京都府女性中核人材育成研修～

産業構造や労働環境が劇的に変わろうとしている現代の企業経営において、女性活躍の重要性は高まるばかりです。本研修では、女性による新たな企業価値創造のための戦略的なマネジメントやキャリアビジョン、リーダーシップ等を各分野のトップランナーから体系的に学び、新たな時代を担う次世代の女性リーダーに必要な発想やスキルを実践的に習得します。

第1回 **9/7(金)** 13:30～17:00

前半 企業におけるマネジメントとは ～時代が求める女性の力～

女性には新たな価値を作り出す力がある。ようやく社会がその本質に気づきつつある中で、今何をどのように思考し仕事を進めて行くべきなのか、女性ならではの視点で企業に関わる戦略的マネジメントの可能性を参加者と共に考え総括し、続く全回の講座活用を基礎を作る。



▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
教授 **藤原 浩一氏**

【専門】
経済学、経営戦略論、金融工学、統計学、技術経営
【略歴】
慶應義塾大学大学院商学研究科商学専攻博士課程修了。
弘前大学人文学部経済学科、福島大学経済学部助教授、同志社大学大学院ビジネス研究科准教授を経て現職。

第2回 **10/5(金)** 13:30～17:00

キャリアビジョンとマネジメント

女性が企業の意思決定に関わるとはどのようなことなのか。出産、育児、子育て、介護、夫の転勤など現実起きるライフイベントを予め「もし、～ならば?」として複数の未来を想定し、今から何をすべきかを未来からのバックキャストで考える。また、両立と選択を要望レベルまで落とし込み、そのジレンマを紐解く。その上で、仕事に対する責任と求められる資質や能力、将来ビジョンの考え方を示し、参加者各自への問題提起を促す。

第3回 **10/26(金)** 13:30～17:00

前半 実践“マーケティングとイノベーション”

外資系や日本のグローバル企業、家庭用消費財や電子部品メーカー、化粧品小売業等、40年以上に亘る幅広い異業種のビジネス経験をもとに、マーケティング・コミュニケーション・教育の専門分野で常に新しい挑戦を心がけてきた事例を示しながら、次世代の女性リーダー達を支援する。



▶ 株式会社ハウスオブローゼ
教育アドバイザーフェロー
生越 多恵子氏

【略歴】
ジョンソンにて、マーケティング担当部長、広報・人事部長、理事
- 人事・広報・総務・お客様相談・法務担当を歴任。ハウスオブ
ローゼ取締役マーケティングディレクター、オムロン広報部長、
アスクル、ハウスオブローゼ取締役専務執行役員マーケティング
本部長を経て、現在に至る。分野を超えた女性リーダーのネット
ワーク「リーダーシップ111」2013年度代表。

後半 AI、IoT、ビッグデータの 先にある世界

AI、IoT、ビッグデータ、ロボット…、これまで実現不可能と思われていた社会の実現が可能となり、産業構造や就業構造が大きく変わる可能性がある。未来が大きく変革する中、自分に何が必要か、何を学ばなければいけないかを考える。



▶ 株式会社村上憲郎事務所(元グーグル米国本社副社長)
代表取締役 **村上 憲郎氏**

【略歴】
1970年京都大学工学部卒業後、日立電子入社。日本DECへ
転籍後、米国本社に勤務し帰国後同社取締役。その後、複数の
米国系IT企業の日本法人代表を経て、2003年より米グーグル本
社副社長兼日本法人社長、09年グーグル日本法人名誉会長を
歴任。現在は村上憲郎事務所代表と企業・団体の要職を務めつ
つ、各大学にて教鞭も執る。



▶ ウィズ・グロー
代表 **山中 智香氏**

【略歴】
神戸薬科大学卒業後、製薬会社・調剤薬局を経て、ウィズ・グ
ローを開業。論理思考、心理学を用いた組織開発や、企業におい
てシナリオプランニングによる長期戦略策定のコンサルティングに
従事。自身の仕事と子育ての両立の実体験を踏まえキャリアコン
サルタントとして女性キャリアビジョン研修にも力を入れている。

後半 <事業創造> イノベーションと戦略的製品開発

企業価値創造のためにはイノベティブな発想に基づく戦略的製品開発が必要である。しかし現実の現場において成功が約束された製品などひとつもない。日本酒では開発が無理とされていた「糖質ゼロ」を取り上げ、組織における個人がいかにイノベーションを生じさせ、製品の成功を通じ、事業創造を実現しうなのか。製品開発と競争戦略の要をマーケティング視点で解説する。



▶ 月桂冠株式会社
総合研究所 主任研究員
松村 憲吾氏

【略歴】
京都大学博士(農学)。京都大学大学院修了後、月桂冠株式会
社に入社。総合研究所にて研究員として日本酒醸造、醸造微生
物に関する基礎研究から応用研究、新規事業や新製品開発に
携わる。同志社大学専門職大学院(経営学)修了。2018年4月
から京都大学大学院経営管理教育部経営科学専攻(博士後期
課程)在籍。

第4回 **11/9(金)** 13:30～17:00

チェンジマネジメントのための リーダーシップ ～経営組織と人的資源管理～

日本企業には「チェンジマネジメント」が欠けている。ティファニー、ボーダーフォン、SAPの日本法人で要職を歴任した経験から、本社の経営戦略と組織の狭間で、働く一人一人の力を発揮させる組織全体のマネジメントをいかに実施し、またそれがアカデミックな観点からどのように整理できるのか。現実と理論の双方から組織の戦略的マネジメントの要諦を示す。

第5回 **11/30(金)** 13:30～17:00

前半 コーポレートガバナンスと財務

第5、6回は「組織全体の戦略的マネジメント」の考え方を学ぶ。ではそもそも組織全体を考えてマネジメントを行うとは具体的にいったい何をどのように考え、実行して行くべきものなのか。ガバナンス、人的資源管理、財務の3つの視点から総括し、経営戦略にどのように結びつくのか、体系的に整理する。



▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
教授 **藤原 浩一氏**

第1回も担当

第6回 **2/1(金)** 13:30～17:00

前半 ANAにおける 女性活躍推進について

企業価値創造の源泉としての女性の可能性について、基本的な考え方、人の可能性を最大限引き出すためのマネジメント方針、成果と問題点が何か、全社視点でどう捉えるべきなのか。ANAの事例を基本にグローバル企業との競争が前提となっている現在の日本企業全体について、持つべき理想を共に考える。



▶ 全日本空輸株式会社
取締役執行役員 **山本 ひとみ氏**

【略歴】
全日本空輸株式会社へ入社後、客室乗務員としてフライトに従事し、2004年に管理職に昇格。その後、客室本部客室乗務部長などを経て、15年に執行役員客室センター長、17年4月より取締役執行役員(グループ女性活躍推進総括、ANAブランド客室部門統括、オペレーション部門副統括、東京オリンピック・パラリンピック推進本部副本部長、客室センター長)として現在に至る。

座談会 <フリーディスカッション> 中核人材になるために必要なことを考える

これまでのプログラムを踏まえ、今後の女性活躍のあり方、問題点、可能性についてブレインストーミング的に参加者全員で、意見交換を行う。
＜参加＞山本ひとみ氏、河南順一氏、京都女性活躍応援男性リーダーの会、受講者全員

成果報告会 **2/22(金)** 13:30～17:00

受講者はグループ毎に研修の成果、今後の目標及びアクション・プランを発表する



▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
教授 **井上 福子氏**

【専門】
人的資源管理、組織開発
【略歴】
神戸大学博士(経営学)、インディアナ大学MBA(アントレプレナーシップ専攻)、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス・アンド・ポリティカル・サイエンスMSc(比較労使関係及び人事管理)日本企業に勤務の後、留学を経て、複数の大手外資系企業及び国際機関に勤務。外資系企業では、部長職、人事本部長職等、要職を歴任。国際原子力機関(ウィーン本部)の人材計画課長、上級人事担当官を経て現職。

後半 コンプライアンス、リスクマネジメント からの企業価値創造

厳しい業界競争の中、高いROE、ROAを求められる外資ホテルのトップとしていかにコンプライアンスを守りつつ、リスクマネジメントを実行し、ホテルの価値を創り出してきたのか。サービスの質の根源である働く個人のモチベーションと財務上の数値を結びつけるのか、解説する。



▶ 元ハイアットリージェンシー京都 総支配人
横山 健一郎氏

【略歴】
大学卒業後、東京ヒルトンホテル、グアムヒルトンホテル(米国)、ジャングリラベナン(マレーシア)、パークハイアットシドニー(豪州)などを経て、ハイアットリージェンシー大阪や京都の総支配人を歴任。現在は京都府参与、京都市観光協会アドバイザーなどとして、京都を持続可能な国際観光都市とする活動を続けている。

後半 マクドナルドのインナー・アウター コミュニケーションの取り組み

SNS、ネットを用い、顧客だけではなく、サプライヤー、内部クルー全体でのコミュニケーションを実現するマクドナルドの取り組みについて、参加者全員でフリーディスカッションを行い、各自の問題意識の総括、実行すべきことは何か各自が意見表明する。



▶ 日本マクドナルド株式会社 コミュニケーション本部
エグゼクティブコミュニケーション部長
河南 順一氏

【略歴】
同志社大学商学部卒業、アリゾナ州立大学経営学大学院MBA修了。石油会社、Apple Japan、マクドナルド等の外資系企業において、マーケティング及びコミュニケーションの責任者を歴任。特にAppleにおいてはマーケティング部長として日本におけるiMacのマーケティング戦略を担当、クバチーノの本社にてSteve Jobsと直接議論した経歴を持つ。ブランディング、広告、広報等を通じた業績不振からのビジネス転換を得意分野とする。

▶ 司会 **藤原 浩一氏**

